

雪の事故・災害にご注意を

昨年の暖冬とうって変わり、今年は例年どおりの冬になりました。積雪が多くなると屋根の雪下ろし中の事故や雪崩災害など、雪による危険が高まってきます。次のことに注意して、元気に春を迎えましょう。

雪下ろし作業の心得！ 元気なお年寄りほど注意してください

県内では、屋根の雪下ろし作業中に転落する事故が多発しています。事故を防止するため、次の点に特に注意しましょう。

作業の前に

- ・暖かい日は屋根が滑りやすく危険ですので、やめましょう。
- ・体調を整えて作業をしましょう。

無理をしない

- ・雪止めより先では作業をしないでください。
- ・無理な体勢での作業は危険です。少しずつ作業を行ってください。
- ・屋根の雪のゆるみに注意しましょう。

安全な服装・命綱・使いやすい除雪道具で

- ・命綱や保護帽（ヘルメットなど）、滑り止め付き長靴などを装着しましょう。
- ・スノーダンプはなるべく小さなものを使いましょう。
- ・はしごは倒れないようにしっかりと固定しましょう。

必ず複数で作業を

- ・明るい時間に2人以上で行いましょう。
- ・やむを得ず1人で作業をする場合は、家族や近所に声をかけ、時々様子を見てもらいましょう。

※1人暮らしや高齢者世帯へ積極的に声掛けをして、姿が見えないなどの異常があった場合には、すぐに気が付くような体制を地域の皆さんで整えましょう。

注意してください こんなときが雪崩の危険信号です

雪崩は、多量の雪が降り積もる寒い時期や、雪解けの時期に多く発生し、人命、財産を奪う恐ろしい災害です。雪崩は、降雪や降雨の後、天気が良く気温が上がったときや、気温が低く古い雪の上に多量の新雪が積もったときなどに発生しやすくなります。

また、雨が降ると積雪の重量が増しますので、家屋の損壊にも十分注意してください

雪崩の兆候や雪崩を発見した場合は、すぐに役場建設課（峰栄館TEL76-2111）へご連絡ください。



糠森山で発生した雪崩（平成18年）



人生の節目に無病息災を祈願
厄払いと還暦の年祝い



無病息災を祈願（峰栄館）

2月1日、厄年の修祓式が八森地区は白瀑神社で、峰浜地区は峰栄館で行われました。峰浜地区では、数えの42歳（男性）と33歳（女性）が合同で厄を落とす祈禱式が行われました。出席者は神妙な面持ちで玉串を奉納し、一人ひとり神主から御神酒を拝受した後、記念撮影を行っています。



たくさんの方が厄払い（白瀑神社）

また、数え60才の還暦の年祝いも両地区に分かれて開催され、「団塊の世代」と呼ばれる方々が多数出席し、人生の新たな門出を祝福しました。



還暦の門出を祝いました（白瀑神社）



晴れやかな着物姿が見られました（峰栄館）